

# 令和7年度前学期 学生が選ぶ文理ティーチング・アワード

結果  
発表

令和7年度前学期に実施した「学生が選ぶ文理ティーチング・アワード」受賞科目は以下のとおりとなりました。本アワードは、学生の皆さんから「知的に刺激を受け、学びが深まった」と感じた授業を推薦してもらい表彰する制度です。前学期の履修登録の際に参考にしてください。

## 科目区分

## 科目名（担当教員名）及び主な推薦理由

**総合教育科目**  
**民俗学（斎藤 弘美）**  
「授業内容が充実している上、リアクションペーパーへの返答に時間を多く割くため、疑問点や学習内容に対する誤解が解消」  
**宇宙科学（新田 伸也）**  
「授業内で講義内容と絡めた身近なトピックを提供するため、好奇心が大変刺激される」

**外国語教育科目  
（英語）**  
**英語1（ソートン ティム）**  
「同じく講義を受けている人たちと意見交換がたくさんできて、考えが広がった」  
**英語1（バンビ アデレード）**  
「全て授業は英語で行われるが、聞きやすいようにゆっくりとハキハキとはなしてくれる。クラス全員の名前を覚えていて、きちんと学生一人一人の目を見ながら授業をしてくれる」  
**英語3（真砂 久晃）**  
「学生の活動をしっかりと見て評価してくれた」  
**英語1（モハメッド ガマル）**  
「分かりやすい英語で喋りかけてくれて、自然と英語を話すことができ、常に先生が優しく英語を間違えても話そうと思えた」

**外国語教育科目  
（英語以外）**  
**中国語1（神谷 智幸）**  
「ペアワークで中国語の文を暗記することで発音も意識しつつ意味と文を照らし合わせながら覚えることが自分の語学力をつける上で効果的」  
**日本語7（リ ティ）**  
「先生のとても熱心な指導と、穏やかで親しみやすい雰囲気の中で安心して学べた。知識だけでなく考え方や姿勢など多くのことを学んだ」  
**ドイツ語3（山口 和洋）**  
「段階的にレベルを上げていく小テストの実施によって、知識の定着がかなり早く、自信にもつながった」

**基礎教育科目  
（健康・スポーツ教育科目）**  
**健康・スポーツ教育実習1～5（コンバインド）（橋口 泰一）**  
「様々な種目を楽しみつつその中でコミュニケーションの取り方を学べ、とても楽しく授業を受けられた」  
**健康・スポーツ教育実習1～5（フットサル）（富士 徳文）**  
「教員の指導方針が的確で、モチベーションも高く受けられた」

**基礎教育科目  
（コンピュータ科目）**  
**アカデミックICT基礎（渡辺 勇士）**  
「コミュニケーションと実践が組み合わされた授業は学びが大変多く、情報化時代を生き抜く力がついて行くと思う」  
**ICT機器活用法（渡辺 勇士）**  
「ただ知識を教えるだけでなく、体験型も取り入れた、理系文系問わずわかりやすい授業」

**哲学科**  
**倫理学演習3（磯部 笑子）**  
「個人発表するだけでなく、他の学生とのグループワークで自分の知識が深まった」  
**哲学課題研究1（三平 正明）**  
「毎授業発表に対して分かりやすい批評と改善案を提示してくれた」

**史学科**  
**日本史基礎実習1（古川 隆久）**  
「専門的な知識を詳しく知ることができ、授業がわかりやすく楽しく学ぶことができた」  
**日本史研究実習1（堀川 徹）**  
「興味ある分野について自主的に学び発表できる場が設けられていた。他分野を専攻する学生の発表を聞くことで自分の知見を改められた」

**国文学科**  
**基礎演習1（久保木 秀夫）**  
「発表資料を作って発表するまでに一つ一つ細かい指導がなされていた」  
**自主創造の基礎（鈴木 功真）**  
「レポートの書き方や、調査の方法など知的探究心を正確に活かすための方法を授けてくれた」

**中国語中国語文化学科**  
**中国現代文学研究1（神谷 まり子）**  
「授業の方法や教え方が素晴らしいと感じた。初めて自ら授業に行きたいと思える先生。後期も機会があれば受けたい」  
**中国現代文学演習1（神谷 まり子）**  
「学習内容を進行しながらもユーモアのある進め方で、学生が言語に対して忌避感を感じないような学習になっていた」

**英文学科**  
**英語学演習1（一條 祐哉）**  
「普段中々触れられない英語の名称などに触れることができ、こういう分野を極めたい人にとってはすごくいい授業」  
**英語意味論演習1（一條 祐哉）**  
「学生参加の機会が多く、FBや前回の振り返りを授業冒頭に行うことで定着度が上がったし、先週欠席した分も巻き返せる」

**ドイツ文学科**  
**ドイツ語学演習1（山崎 祐人）**  
「頭の効率いい使い方を学べる。社会に出てから大いに役立つ考え方を学べるため四年であっても遅くないのでおすすめ」  
**ドイツ文化演習1（山崎 祐人）**  
「1年生時に受けたかったと感じた。大学で求められること、今後に活かすことまで教えてくれる」

## 科目区分

## 科目名（担当教員名）及び主な推薦理由

社会科学	<b>文化人類学（石岡 丈昇）</b> 「映像を用いた国際的な視点で人類を見つめることのできる授業で面白かった。概念図を描いてくれて、分かりやすかった」 <b>国際社会論（石岡 丈昇）</b> 「海外に留学をしてフィールドワークができればそれに越したことはないが、日本にいながらでも国際的な感覚を養える授業」
社会福祉学科	<b>家庭支援論（佐藤 千晶）</b> 「先生からのフィードバックが細やかで、授業形式も分かりやすく、授業内のトークも経験者ならではのものばかりで面白い」 <b>障害者の理解（吉田 仁美）</b> 「国連を実際に訪れ会議に参加した先生の講義を受けることは貴重であり、内容もとても興味深かった」
教育学科	<b>教育学演習1（梶野 光信）</b> 「学生と近い距離で話せる環境で、授業後でもその日の話題について話せた」 <b>特別支援教育総論（田中 謙）</b> 「毎度の授業あつという間に時間が経ってしまい、話が上手で聞きやすくわかりやすい授業」
体育学科	<b>トレーニング理論（野口 智博）</b> 「先生の体験談を用いて色々な話をしてくれたり、筋肉の一つ一つの使い方をわかりやすく教えてくれて、わかりやすかった」 <b>スポーツ実習（器械運動）（水島 宏一）</b> 「ダメなことはダメとしっかりと伝えてくれた。だれに対しても厳しく平等に接してくれる先生が中学・高校時代に少なかったのでとても尊敬できる」
心理学科	<b>社会心理学実験・実習（木村 敦）</b> 「先生が丁寧に教えてくれ、学習内容が頭に入りやすかった。ペアワークが素敵だなと思った」 <b>心理学ゼミ1／心理学ゼミ3（松浦 隆信）</b> 「綺麗事に収まらない内容を誠実に取り扱っており、自分ならどうするか？と考えるきっかけになる授業。心理職を目指す学生には特に学習や実践のモチベーションになる」
地理学科	<b>人文地理学の基礎1（吉野 裕）</b> 「いつもはっきりと授業内容を示して、図表付けて詳しい説明してくれる」 <b>文化地理学（吉野 裕）</b> 「講義がわかりやすく面白い。テストで何を理解すれば良いか定められている」
地球科学科	<b>地球科学特講1（小俣 雅志,和田 里絵,遠藤 司）</b> 「地質技術者としても、それ以外の職についても大事なことについて、長年社会で地質分野で活躍されているプロから学べた」 <b>環境化学（山中 勝）</b> 「少し難しい内容ではあったが、分かりやすく丁寧に解説してくれた。個人で考える時間もあり、思考を整理することもできた」
数学科	<b>線形代数1（含演習）（吉田 健一）</b> 「授業がとても分かりやすく、授業の最後に問題を配るなど、授業に工夫が見られた」 <b>微分積分学1（含演習）（山浦 義彦）</b> 「論理的で分かりやすい授業。必要な解法や知識を取り入れながら難しい数式などを解いていく過程がすごく魅力がある」
情報科学科	<b>自主創造の基礎（大澤 正彦）</b> 「自分の将来の目標や考え方を明確にし、情報科学科ならではのAIを使用したフィードバックや他者との意見交換で自身の考えを深められた」 <b>情報科学実習1（田和辻 可昌）</b> 「課題がやや難しかったが友人と議論しながら問題点を解決できるため、自身の能力とコミュニケーション能力の向上ができる良い授業」
物理学科	<b>基礎物理実験A（十代 健,松尾 東）</b> 「この授業は学生の意欲向上に努めていた。授業は分かりやすく、提出物はどうしたらいいかなどさまざまな事を丁寧に教えてくれた」 <b>振動と波動（三村 与士文）</b> 「内容が比較的難しくなくて、ちゃんと学んでる感じがする」
生命科学科	<b>自主創造の基礎（岩本 政明）</b> 「自らテーマに沿った内容に関してのプレゼンを作成し、それを多くの人と共有することができた」 <b>光生物学（金 恩哲）</b> 「レポートに対する質疑応答が多かったり、リアペに対してフィードバックを行っていた」
化学科	<b>基礎化学実験（藤森 裕基）</b> 「実験の手順や質問の答えがとても丁寧で分かりやすかった」 <b>応用無機化学（吉田 純）</b> 「コメンテーター制が非常に良かった。どの程度みんなが理解しているのか学生側も知りたいことだと思うので」
コース科目	<b>発達と学習（大森 馨子）</b> 「授業で学んだことを他の学生に自分なりに説明するという活動から、より学びが深まった。日常生活でも「これ発達と学習で学んだことだ！」と感じることが多く、学びが身についていると実感」 <b>英語科教育法Ⅲ（桐井 誠）</b> 「フィードバックが適切で学びの促進に繋がり、次の授業に響くような内容で、とても楽しく受けられた」 <b>理科実験（物理）（日高 千晴）</b> 「毎回丁寧にレポートのフィードバックをいただけて、自分の身になったと感じた」

※科目担当教員は敬称略、科目区分内は氏名の50音順で掲載しています。また推薦理由は原文の主旨を損なわない範囲で、要約及び表記の調整を行っております。